

佐治地域振興会議説明資料 1	
令和6年2月29日	
担当課 (担当者)	経済・雇用戦略課 スマートエネルギータウン推進室 (大角・保木本)
電話	0857-30-8288

令和6年度脱炭素先行地域づくり事業（佐治町エリア）計画について（報告）

脱炭素先行地域の取組として、令和6年度以降佐治町で下記の事業に取り組む計画としております。令和5年8月に上陸した台風第7号による甚大な被害を受け、事業を令和6年度以降に延期しましたが、脱炭素先行地域に伴う国の交付金が活用できる令和10年度までに着実に計画を進めます。

1. 令和6年度以降佐治町で取り組む事業（予定）

鳥取市脱炭素先行地域づくり事業 スケジュール（佐治町エリア：変更後）

実施項目	事業概要	令和5 (2023) 年度	令和6 (2024) 年度	令和7 (2025) 年度	令和8 (2026) 年度	令和9 (2027) 年度	令和10 (2028) 年度
小水力発電事業 (佐治町木合谷川)	196kW 1基		地元協議 設計	実施設計	整備工事		通用
小水力発電事業 (佐治町佐治川)	300kW 1基(予定)		調査・基本設計		実施設計	整備工事	
公共部門PPA (佐治町)	佐治町施設182kW(7件)		調査・設計	設置工事		サービス実施	
電動化×新交通 サービス(佐治町)	佐治町2基(急速充電)、5基(普通充電) EV12台、EVバス1台、蓄電池EV3台	調査	実証実験	充電設備	充電設備 EV導入	EV導入	
木質バイオマス 熱電併給設備	設備導入1基(40kW) チップ製造所、自営線1Km		事業可能性調査 (実施場所決定)	実施設計	整備工事		通用
省エネ改修	佐治町一般家庭における省エネ改修				改修実施		

2. 全体事業費（選定時概算額）

単位：千円

プロジェクト名	地区名	導入設備名	事業費	国交付金	交付率	企業負担	市負担 (一財)
小水力発電	佐治町	発電機器、自営線、受電設備	1,000,063	750,047	3/4	247,046	2,970
PPA（施設）メガPV	若葉台	PV(太陽光発電設備)	1,338,370	892,247	2/3	446,123	0
	佐治町	PV(太陽光発電設備)	74,780	49,853	2/3	24,927	0
	若葉台	蓄電池	330,000	247,500	3/4	82,500	0
PPA（戸建住宅）	若葉台	PV(太陽光発電設備)	862,500	575,000	2/3	287,500	0
	若葉台	蓄電池	696,546	522,409	3/4	174,137	0
	佐治町	PV・省エネ改修	505,000	336,666	2/3	168,334	0
鳥取環境大学PV・ZEB化	若葉台	PV・ネットゼロビル改修	1,253,198	835,465	2/3	417,733	0
電動化×新交通サービス	若葉台	EVステーション	160,000	120,000	3/4	40,000	0
	佐治町	EVステーション	80,000	60,000	3/4	20,000	0
	佐治町	EV(コミュニティバス)	34,400	22,933	2/3		11,467
	佐治町	EV(公用車)	44,520	9,360	定額		35,160
EMS・VPP構築	全体	Iネット・マネジメントシステム構築	245,000	183,750	3/4	61,250	0
木質バイオマス熱電併給設備	佐治町	設備導入、自営線、チップ製造所	354,000	215,250	3/4	88,500	50,250
	若葉台	設備導入	289,360	179,520	3/4	72,340	37,500
合計			7,267,737	5,000,000		2,130,390	137,347
※地区別事業費	若葉台		5,174,974	3,555,891		1,581,583	37,500
	佐治町		2,092,763	1,444,109		548,807	99,847

佐治町にお住いの皆様へ
鳥取市役所からのお知らせです



脱炭素先行地域

来年度も引き続き

本年度多くのお問い合わせをいただき、
ありがとうございました

断熱改修促進事業を予定しています！

※令和6年度予算について、市議会で議決を受けた後に
あらためてご案内いたします



脱炭素先行地域モデル地区限定
(若葉台・佐治エリア)

既存の住宅の居間または主な居室（就寝を除いて日常生活の中で在室時間が長い部屋）を中心に、断熱効果のある建材を導入する費用に対して補助金を受けることができます。

補助率2/3（上限120万円）

光熱費が安くなった



窓の結露が少なくなった



騒音が気にならなくなった



お気軽にお問い合わせください
鳥取市役所
スマートエネルギータウン推進室
☎30-8288

申請の要件などはこちら（市公式HP）

※本年度の実施内容になります



<鳥取市主催> 企業様向け無料セミナー

鳥取市SDGs × GXセミナー ～脱炭素の戦略と行動～

企業における気候変動対策は、社会全体の持続可能性（サステナビリティ）とともに、企業自体の持続可能性を確保するために経営管理の一環として取り組んでいかなくてはなりません。このセミナーでは、中小企業の経営者が明日から実践できる具体的な手法やビジネスにおける脱炭素のメリットについて深く掘り下げます。持続可能なビジネスの構築と同時に、環境への貢献を果たすための道をとともに考えましょう。

日時

2024年3月8日（金） 9:20～11:20

場所

鳥取市市民交流センター「麒麟SQUARE」2階 多目的室1
(鳥取県鳥取市幸町71番地 鳥取市役所となり)

定員

50名（無料）

内容

【主催者挨拶】

鳥取市 スマートエネルギータウン推進室 室長 大角 真一郎

【第一部】

「カーボンニュートラル社会実現に向けた
エネルギーの地産地消型システムへの転換（仮）」

東京電力ホールディングス（株）常務執行役
エリアエネルギーイノベーション事業室長 長崎 桃子氏

【第二部】

「気候変動に対応する経営管理（仮）」

SOMPOリスクマネジメント株式会社 特命部長 米倉 寛人氏

【取組紹介】

鳥取銀行 脱炭素推進グループ 副調査役 田中 佑樹

【問合せ先】鳥取銀行 法人コンサルティング部

TEL : 0857-37-0274 Email : consulting@tottoribank.co.jp

講師プロフィール



東京電力エナジーパートナー株式会社
代表取締役社長
兼 東京電力ホールディングス株式会社
常務執行役 長崎 桃子氏

21年東京電力ホールディングス（株）常務執行役、23年4月より現職。
最高マーケティング責任者 兼 エリアエネルギーイノベーション事業室長。

カーボンニュートラル実現に向けた電力事業の転換とさらなる発展へ向け、社内外と議論を重ねている。



SOMPOリスクマネジメント株式会社
サステナビリティ部 特命部長 米倉 寛人氏

00年東京農工大学大学院修了、コンサルティング会社勤務を経て、07年損保ジャパンリスクマネジメント入社、23年4月より現職。

サステナビリティ、環境コンサルティングに従事。

セミナー参加申込書

企業名	
連絡先	氏名 : _____
	所属役職 : _____
	メールアドレス : _____
	電話番号 : _____
参加者名 <input type="checkbox"/> 担当者と同じ	(所属・役職) _____ (氏名) _____
参加方法	<input type="checkbox"/> 現地参加 <input type="checkbox"/> オンライン (zoom)

参加申込方法 ※以下の①～②いずれかの方法でお申込ください。

①メール

参加申込書の各項目をメール本文にご記入の上、以下のメールアドレスに送付してください。

【メールアドレス】 consulting@tottoribank.co.jp

※開催日の二日前までにzoomの案内メールが届かない場合は、お手数ですが鳥取銀行までお問い合わせください。

②申込書

参加申込書をご記入のうえ、鳥取銀行の担当者にお渡しください。

※申込書記載の情報は、本セミナーの連絡やフォロー等に使用いたします。